

株式会社ジャノメ 会社説明会

証券コード 6445

JANOME

2026年8月28日(金)
日経・東証IRフェア2026

目次

1. ジャノメについて
2. 事業紹介
3. ジャノメの現状と今後

目次

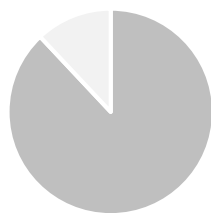
1. ジャノメについて
2. 事業紹介
3. ジャノメの現状と今後

創業



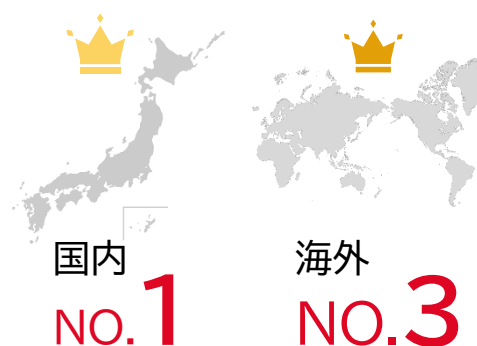
1921年

家庭用ミシンの販売比率



海外 **90%**

家庭用ミシンシェア*1



卓上ロボットシェア*1



生産・販売拠点



世界に **25** 社

売上高・営業利益見込み*2

売上高 **420** 億円
営業利益 **30** 億円

1株当たりの配当金

2027年3月期
通期配当金予定額*2
60 円

連結配当性向

2027年3月期
通期連結配当性向予想*2
51.1 %

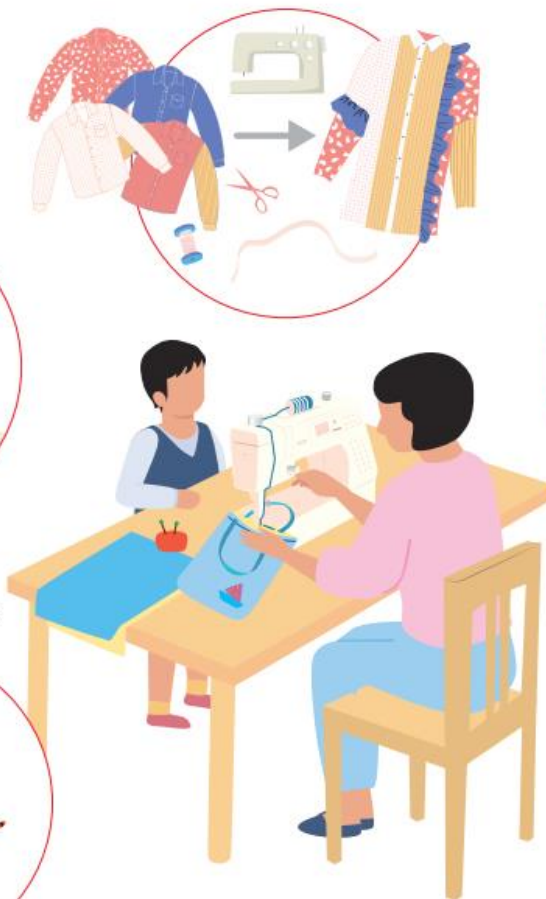
生活を豊かにするミシンの使用例 (家庭用機器事業)

リメイクでサステナブルな生活

このコにぴったりな
お洋服



あのコになりたい!



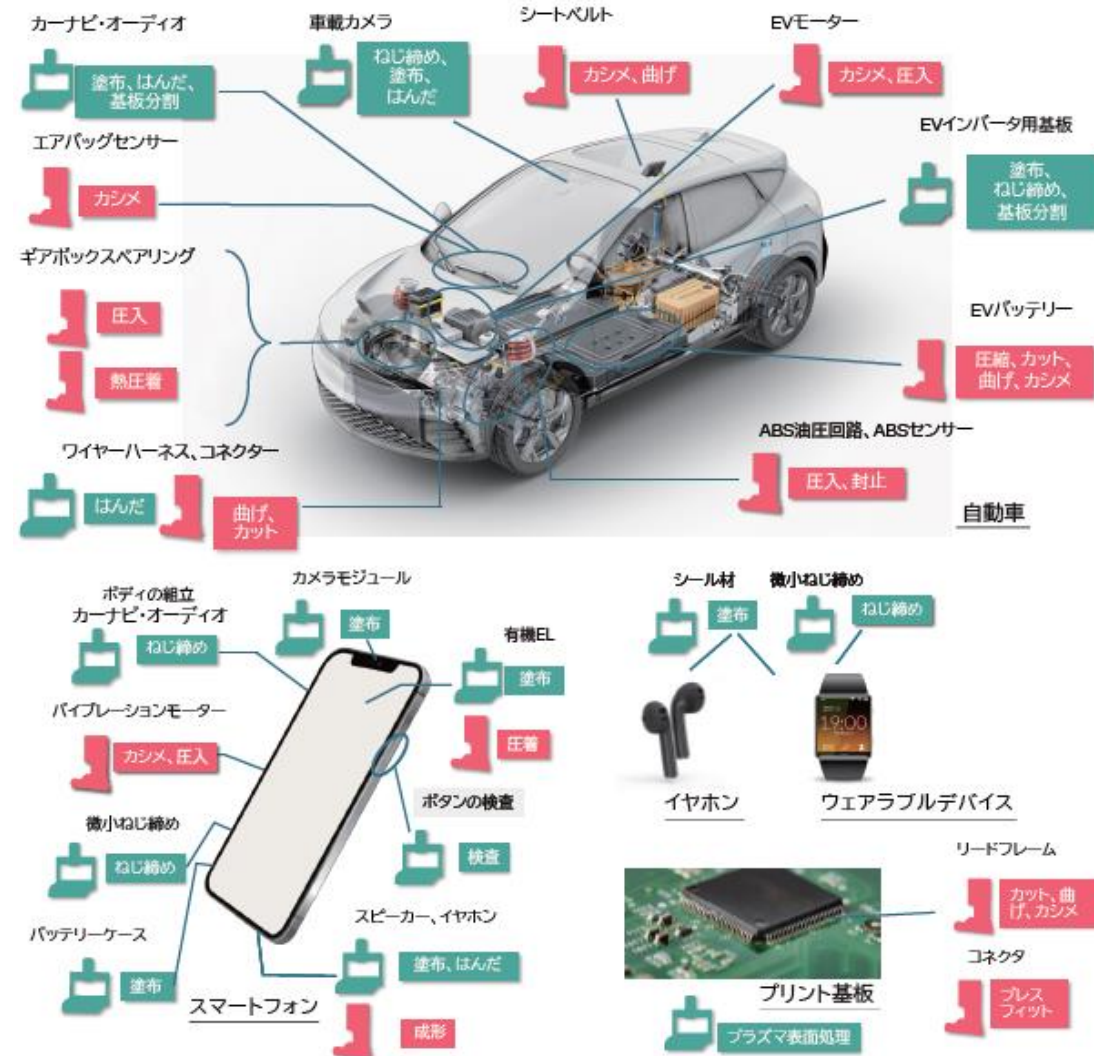
レザークラフトにも



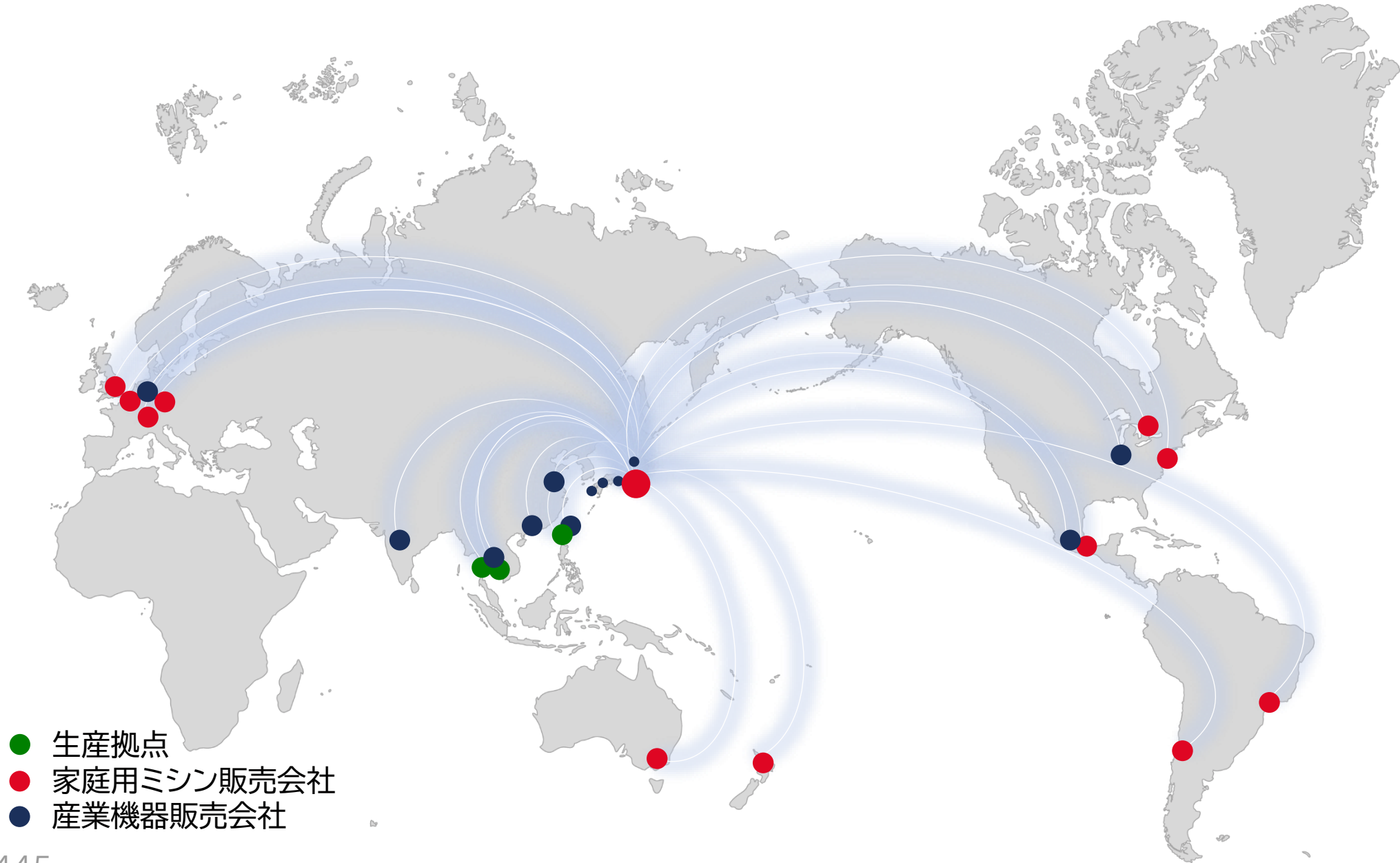
おそろいコーデ



生産現場を支えるロボット・プレスの使用例 (産業機器事業)









目次

1. ジャノメについて
- 2. 事業紹介**
3. ジャノメの現状と今後



家庭用機器事業

売上高29,787百万円

1921年、日本初の国産ミシンメーカーとして創業して以来、家庭用ミシンのリーディングカンパニーとして、高品質で使う人にやさしいミシン、そしてミシンを使った楽しく豊かなソーイングライフを世界中の人々に提供しています。



産業機器事業

売上高6,155百万円

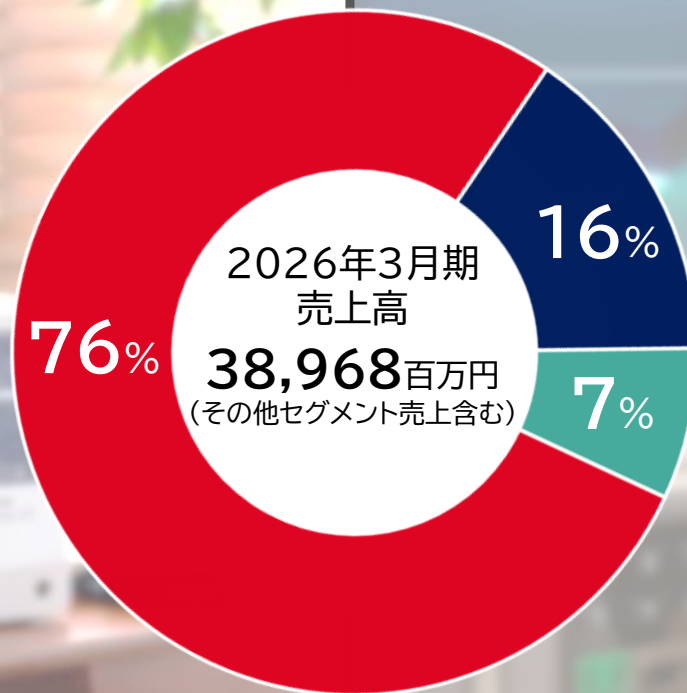
ミシン部品製造の自社設備開発から始まった産業機器事業。1984年のサーボプレス、1993年の卓上ロボット発売以来、常に生産現場の声に耳を傾けることで進化を遂げ、その高精度と使いやすさで世界中の生産現場から高い評価をいただいています。



IT関連事業

売上高2,896百万円

IT関連事業では、ITソフトウェア開発・情報処理サービス、システム運営管理のアウトソーシングサービスを提供しています。ITが急速に進化する現代社会において、環境の変化や企業のニーズに合わせ合理的でよりスピーディーなサービスを目指しています。



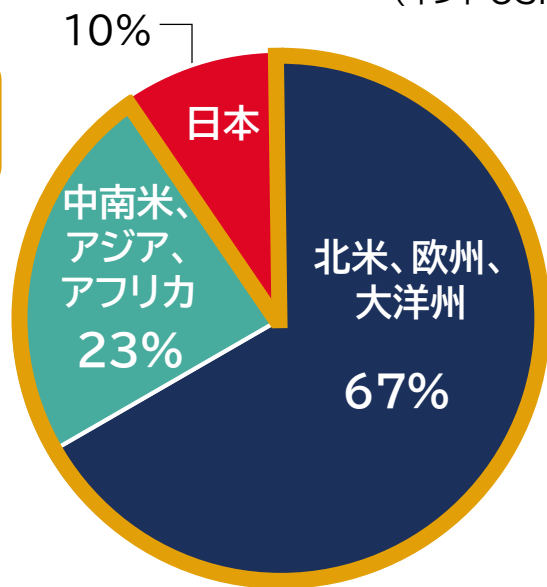


刺しゅうマシン



軽合金マシン
(インドUSHA社モデル)

海外販売
台数9割



地域別販売台数比率

*26/3期

強み

- ▶ 世界100以上の国や地域で販売
- ▶ 世界の拠点ごとにエリアマーケティング
- ▶ 学校向けマシンのトップメーカー
- ▶ マシンの楽しみや使い方をSNSで発信
- ▶ モノづくりの楽しさを提案、発信する
当社運営のアンテナショップ「Bobinage」



コスプレイベント



アップサイクル
(老舗呉服店竺仙様とのコラボレーションワークショップ)



キルト作品

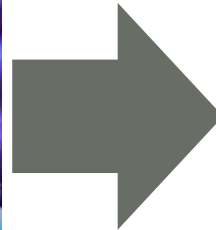


学校教育

家庭用機器事業—重要市場での取り組み—

JANOME

重点市場のインドでは現地財閥系企業USHAと長年に渡り業務提携。
足踏み式ミシンから軽合金製電動ミシンへの置き換えを推進。



家庭用ミシンの市場規模とシェア

JANOME

欧州

ヴィンテージ衣料の活用等
洋裁関連需要

将来
市場規模*1 550億円
CAGR*2 2.1%
現状シェア 14%
目標シェア 16%

日本

趣味層・高齢富裕層に
売上拡大余地

将来
市場規模*1 90億円
CAGR*2 2.7%
現状シェア 27%
目標シェア 33%

インド

電動ミシンは普及途上であり、
市場の成長が見込まれる

将来
市場規模*1 170億円
CAGR*2 3.9%
現状シェア 14%
目標シェア 19%

主要市場

北米

広い住空間によるDIY需要

将来
市場規模*1 1100億円
CAGR*2 1.4%
現状シェア 9%
目標シェア 10%

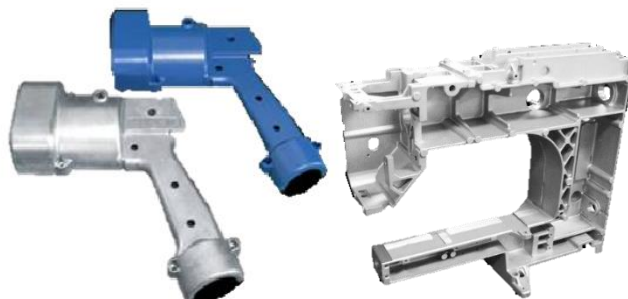
大洋州

クラフトフェアが定期開催され、
手芸・クラフト需要は旺盛

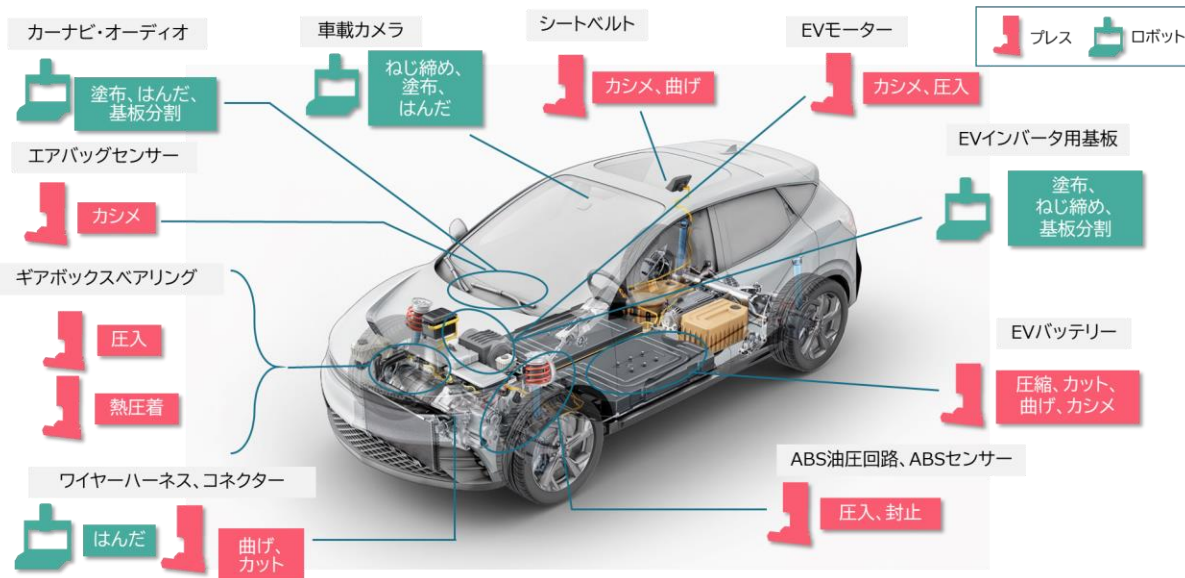
将来
市場規模*1 80億円
CAGR*2 2.3%
現状シェア 21%
目標シェア 22%



ロボット・プレス事業



ダイカスト事業



強み

- ▶ サーボプレスのパイオニア
- ▶ 環境負荷低減と労働環境の改善
- ▶ 家庭用ミシンの知見を活かした簡単操作
- ▶ 独自のプログラム環境で品質管理
- ▶ 専用ソフトで組立工程を効率化
- ▶ グローバルなサポート体制

比較的小型な部品の組み立て工程にて使用されるケースが多数。
EV等の自動車、電機・電子機器、医療機器等世界中の製造現場で使用されている。



自動車



医療機器



スマートフォン



家電



食品



化粧品



オートバイ



宇宙・航空機

(※画像は実際の製品ではなくイメージです)



IT関連事業

JANOME



強み

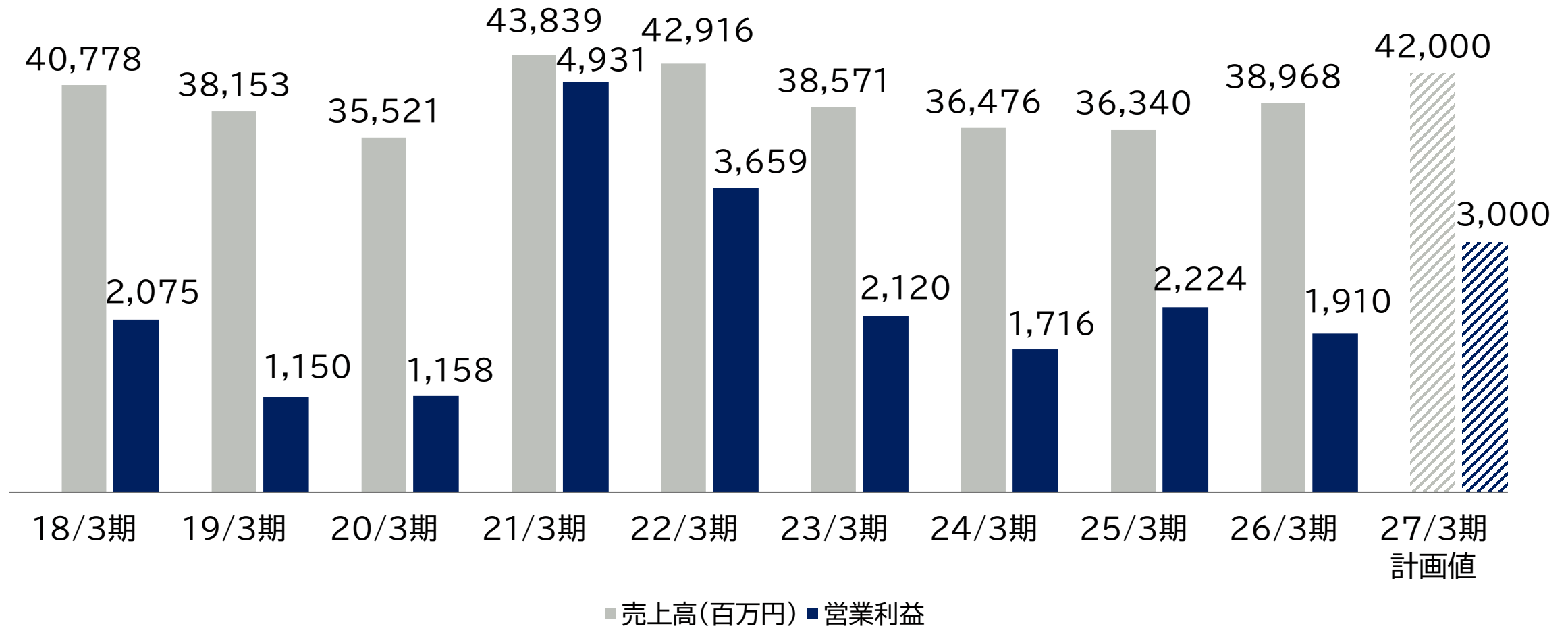
- ▶ ソフトウェア開発・情報処理サービス、システム運用管理の受託など
- ▶ システムの提案・開発・保守・運用・改善まで一貫したサービス
- ▶ DX化推進により需要が拡大
- ▶ ミシン開発及び、産業機器開発で培った組込系開発技術

目次

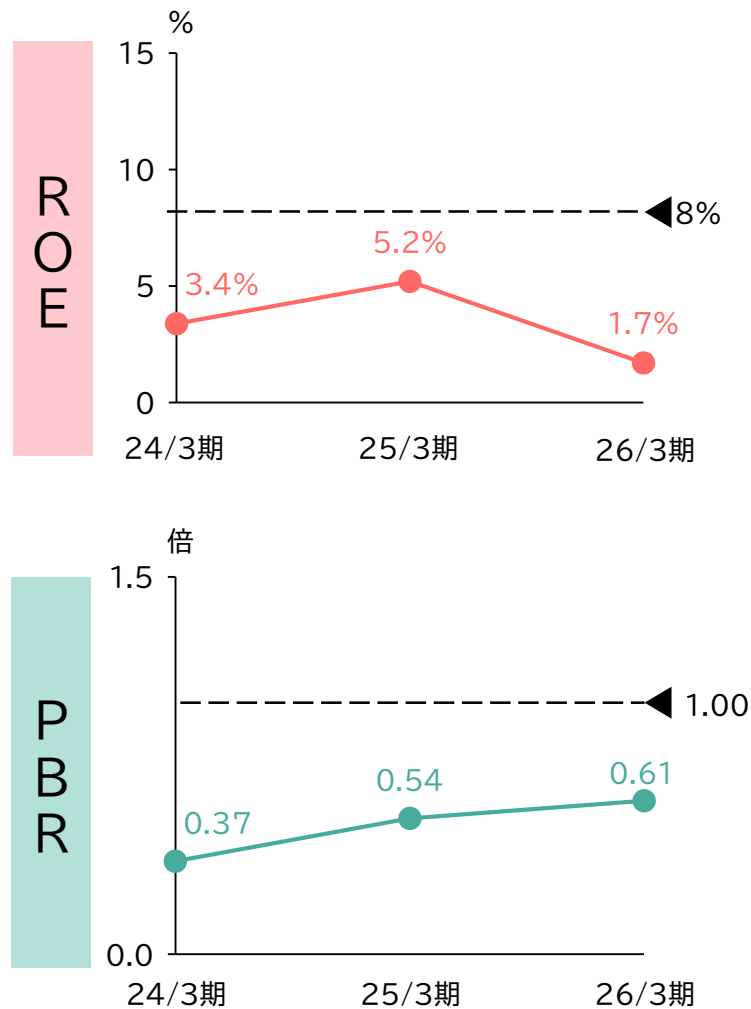
1. ジャノメについて
2. 事業紹介
3. ジャノメの現状と今後

単位:百万円

売上高・営業利益推移



『PBR1倍以上、ROE8%以上』の目標に達成に向け中期経営計画「Move! 2027」の施策を推進



！利益成長

- ✓ ブランド力向上及び高付加価値製品の販売強化により、収益性を向上
- ✓ 注力市場を特定し、販売リソースを集中

！株主還元の強化

- ✓ 累進配当を意識し、DOE3%以上かつ、連結配当性向40%以上を目安に決定
- ✓ 機動的な自己株式の取得の実施

！資本効率向上

- ✓ キャッシュアロケーションを策定し、人的資本投資を含む成長投資と株主還元最適に配分
- ✓ 非事業用資産の効率化、政策保有株式の縮減

！サステナブル経営

- ✓ マテリアリティへの取り組み

企業価値/ 株主価値の向上

- ROE8%以上の達成
- PBR1倍以上の達成

Move!

2027

株式会社ジャノメ

2025年5月

これからの100年に向けた持続可能な成長

SUSTAINABLE GROWTH for the NEXT 100 YEARS

企業 理念

- 世界の人々の豊かで創造的な生活の向上を目指す
- 常に価値ある商品とサービスの提供を通じて社会・文化の向上に貢献する

Reborn
2024

売上高:363億円
営業利益率:6.1%
ROE:5.2%

Move!
2027

売上高:435億円
営業利益率:9.2%
ROE:8.1%

長期
ビジョン

つくる喜びを
伝える会社

Move! 2027 ～これからの100年に向けた持続可能な成長～ の基本方針

- ❗ 事業戦略/家庭用機器 ブランドアイデンティティの確立・強化/製品投入によるシェア拡大
- ❗ 事業戦略/産業機器 重要市場への注力/高付加価値製品の販売強化による売上・収益性の強化
- ❗ 事業戦略/IT 他事業の価値向上に向けた連携強化及び既存事業の収益性維持
- ❗ 人事戦略 人事戦略の遂行により、働きがいの向上と事業推進力の強化の好循環を構築
- ❗ 財務戦略 創出したキャッシュの戦略的アロケーションにより持続可能な成長を実現

つくる歓びを伝える会社



ミシンの会社だからこそ得意な「つくること」。

精密な製品の製造で培ってきた技術が、家庭内のハンドメイド、生産現場のマニファクチャリング、IT化によるワークフローの改善をサポート。
グローバルな視点から「つくるひと」の創造性を支え「つかうひと」に届けます。



家庭用機器事業

日常生活で使うものや
芸術作品を

つくる

作る・創る



産業機器事業

生産現場や研究機関で
様々なものを

つくる

造る・創る



IT関連事業

アプリ・システムで
ラクになる仕組みを

つくる

作る

証券コード 6443

JANOME

	2025年3月期 実績	2028年3月期 計画	
売上高	363億円	435億円	
家庭用 機器事業	288億円	314億円	✓ 成熟市場におけるブランド/機能/サービス含めた高・中価格の高付加価値製品提供 ✓ 成長市場における消費者ニーズを踏まえた製品投入
産業 機器事業	48億円	79億円	✓ 重要市場への注力、ロボット・プレスの装置化による高付加価値化
IT・その他 事業	27億円	41億円	✓ 家庭用機器事業でのデジタルマーケティング、産業機器事業での組込み型アプリケーション等、他事業との連携 ✓ 既存事業の収益性維持
営業利益率	6.1%	9.2%	✓ 売上高の成長と高収益製品の強化 ✓ 継続的な原価低減と生産効率改善
ROE	5.2%	8.1%	✓ 機動的な自己株式取得と累進配当を意識した株主還元

創出したキャッシュの戦略的アロケーションにより持続可能な成長を実現

キャッシュイン
(26/3期 - 28/3期累計)

キャッシュアウト
(26/3期-28/3期累計)



戦略投資

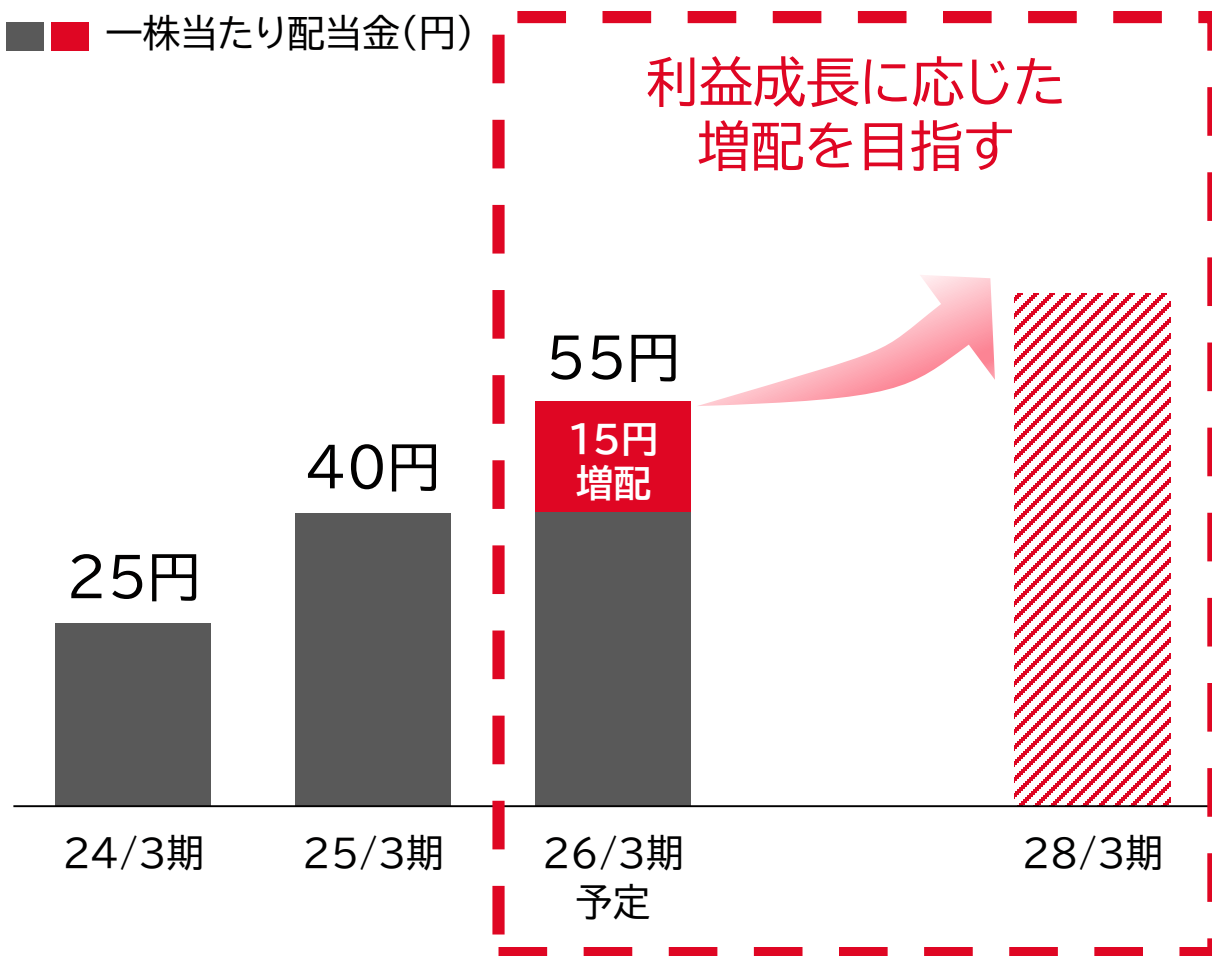
- ✓ユーザー特性を意識した
マーケティング体制推進
- ✓インド・中国の重点拠点強化及び
新領域への進出
- ✓生産効率の向上に向けた設備投資
- ✓家庭用機器・産業機器事業における
IT領域の連携強化
- ✓研究開発投資の推進で
「JANOMEらしさ」の深化
- ✓人的資本投資で働きがいの向上及び
事業推進力の強化
- ✓ブランディング再構築投資等で事業改革

中長期的な利益成長に応じて株主還元を強化

Reborn 2024

Move! 2027

■ 一株当たり配当金(円)



【配当方針】

- ✓ 充実した自己資本を確保し、健全な経営基盤を強化するとともに、資本効率の向上を追求することにより、株主利益の最大化を目指していく
- ✓ 長期間での安定した配当を実施し、中長期的な利益成長に応じた増配を目指す
- ✓ 累進配当を意識し、DOE3%以上かつ、連結配当性向40%以上を目安に配当を実施

【自己株式】

- ✓ 資本市場の動向を踏まえ、機動的な自己株式の取得を実施

2027年3月期第1四半期決算

JANOME

(百万円)	26/3期 1Q	27/3期 1Q	増減	(増減率)
売上高	7,999	10,481	2,481	(31.0%)
売上総利益	3,348	4,407	1,058	(31.6%)
売上総利益率	41.9%	42.1%	0.2P増	—
営業利益	118	809	690	(581.9%)
営業利益率	1.5%	7.7%	6.2P増	—
経常利益	△56	903	960	(—)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△304	737	1,041	(—)
為替レート(対USD)	144.59円	159.49円	14.90円	(10.3%)

Bobinage POPUP

当社の「手づくりの楽しさをもっと身近に感じていただくための気軽に立ち寄れる場所」であるアンテナショップ「Bobinage」が日本各地へ出張ワークショップを開催。
1Qでは福井県、愛知県で実施し、毎回満員となった。2Q以降も継続予定。



▲ 福井県 酒井ミシン商会様
2日間 / 23名参加



▲ 愛知県 大羽ミシン様
1日 / 6名参加

新機種「haute couture ecru 2000(オートクチュール エクリュ 2000)」発売

業界トップクラスの1,650針/分の高速縫製を実現し、外観デザインにもこだわった、職業用ミシン。薄物から厚物まで幅広い素材に対応し、クリエイターの表現を支える“万能型”の最上位モデル。3月に発売されてから、1Qにかけて売れ行きが好調。



▲製品発表会では代理店からも好評
(Bobinage famille 溝口での開催の様子)

JIE-India支店開設

産業機器事業のインドにおける販売子会社JIE-Indiaのプネー支店を開設(9月予定)。
インド国内で3箇所目となる拠点。

- 中期経営計画『Move! 2027』において、「インドの拠点の強化」を掲げる
- 2025年6月:インド全土をカバーする販売／技術サービスの拠点網を構築に向け、JIE-Indiaの増資
- 2025年7月:第二の拠点として自動車関連産業の集積地であるチェンナイに支店を開設
- 2026年8月:自動車関連産業への販売サポートを更に強化するため、インド西部マハラシュトラ州の州都ムンバイに近い自動車産業の集積地である工業都市プネーに、新たにJIE-Indiaの第三の販売拠点(支店)を開設を決定



グルگرام本社



チェンナイ支店



- ▶ 家庭用ミシンシェア国内No.1、卓上ロボットシェア国内トップクラス
- ▶ 海外販売比率が高く、世界中に拠点があるグローバル企業
- ▶ 長期ビジョン「つくる喜びを伝える会社」実現に向けて中期経営計画を遂行中
- ▶ 財務・人事戦略の改革を実施。持続的な成長を目指す
- ▶ 株主還元を強化。27年3月期は配当予想額1株当たり60円

株式会社ジャノメ

企画本部IR推進室

e-mail: ir-plan@gm.janome.co.jp

HP : <https://www.janome.co.jp/>

JANOME

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。